(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和6年度)

1 施設の概要

施設名称	特別養護老人ホーム東光苑
所在地	由利本荘市東由利蔵字蔵83番地
設置年月日	1986年1月
施設の設置目的・概要	介護老人福祉施設、短期入所者生活介護事業所、通所介護事業所、居宅介護支援事業所、高齢者生活支援ハウス
建物・設備の概要	鉄筋コンクリート平屋建、敷地面積 9555.40 m ² 延床面積 3338.76 m ²

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	社会福祉法人 由愛会	所管課	長寿生きがい課
指定期間	平成28年4月1日から令和8年3月31日まで		
指定管理業務の内容	施設の運営、施設維持管理		
指定管理料	6,942,222 円 (高齢者生活支援ハウス)		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	一日当たり平均入所者数定員の90%	58.5人	57.8人	A
	通所事業所一日当たり平均利用者数 80%	12人	13.8人	A
サービスの向上	安全委員会、人権委員会、感染症委員会等サービス提供に関連する6委員会の開催、月1	12回開催	12回	A
管理経費の向上	燃料費等3社による単価見積の実施、月次	12回	12回	A
適正な管理運営	介護、看護、通所、居宅、栄養士参加による、総体的に東光苑の運営について点検を行う運営委員会の実施 月次	12回	12回	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか (入所判定委員会の実施)	S
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等) がとられているか	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A

	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A
--	--------------------	---	---

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

新型コロナウイルス感染症が感染症法上2類から5類に区分変更になりましたが、まだまだコロナの影響が強く、6年度の大半年9月以降約半年、面会規制をお願いした年度でありました。7年度に入り5月のゴールデンウィークからは、一部規制にご協力いただきながら面会を再開おります。

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和6年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市東由利堆肥センター
所在地	由利本荘市東由利館合字坪倉1番地2
設置年月日	平成14年1月31日
施設の設置目的・概要	畜産農家から排出される家畜糞尿を適正に処理することにより環境に及ぼす影響を未然に防止し畜産経営の安定を図ると共に、有機性資源の活用による良質な堆肥を安定供給することにより、農地の地力増進や連作障害等を軽減し農業経営の安定を図る。
建物・設備の概要	1) 堆肥発酵棟 木造平屋建て A = 2,136.15 m ² 2) 製品管理棟 木造平屋建て A = 462.72 m ² 3) 管理棟 木造平屋建て A = 31.40 m ² 4) 家畜尿処理施設 木造平屋建て A = 63.53 m ² 5) 堆肥ストックヤード 木造平屋建て A = 67.07 m ² 6) 堆肥選別袋詰機 1式 7) フォークリフト(1.5t積) 1台 8) ショベルローダー(37ps)、(100PS) 各1台 9) 堆肥運搬車(2tダンプ) 1台、 10) 高圧洗浄機 1台 11) 大型堆肥バック 310袋 12) 家畜尿処理プラント設備 1式 13) バキュームカー 1台

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	秋田しんせい農業協同組合 代表理事組合長 佐藤茂良	所管課	東由利産業建設課
指定期間	令和4年4月1日から令和8年3月31日まで		
指定管理業務の内容	(1) 牛糞等の利用等の利用許可及び受入れ業務及び受入れ業務 (2) 堆肥製造作業 製造作業 (3) 尿処理 尿処理 作業 (4) 収集 作業 (5) 販売 業務 (6) 人員の配置等・受付許可利用料金に関する業務		
指定管理料	4,500,000円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	利用者においては、地区等制限することなく、本施設を利用してもらいます。	-	A	A

サービスの向上	施設に常用の施設管理者を雇用し、営業時間内の施設利用者の利便性を図る。	—	A	A
管理経費の向上	堆肥の増産に努め、施設利用料を基本的収入とし、経常経費の削減に努力し、設置目的の達成を目標とする。	R 6 収支 ▲264 千円	B	B
適正な管理運営	東由利堆肥センター運営委員会を主とし、各事業の採算性を検討しながら、利用者間の連絡を密にし、運営に当たる。	6月,3月 運営委員会実施	A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等) がとられているか	B	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	B	B
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	B	B
	利用者の立場に立った対応をしているか	B	B

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	B	B
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	B	B
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和6年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市東由利地場産業センター
所在地	秋田県由利本荘市東由利老方字畑田 38 番地 1
設置年月日	平成9年5月
施設の設置目的・概要	地域の農畜産物、林産物等を展示アピール、特産品や観光イベント等地域情報の発信、地場産品等の流通と消費の拡大を図り、地域内の消費生活の利便性、地域イメージの向上及び地域間交流の促進などの地域活性化に資すること。
建物・設備の概要	鉄筋コンクリート造 地上1階 延床面積 2,895 m ² 敷地面積 11,830 m ²

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	協同組合東由利ショッピングプラザ	所管課	東由利産業建設課
指定期間	令和4年4月1日から令和8年3月31日		
指定管理業務の内容	施設の供用に関する事、施設の維持管理に関する事、利用料金に関する事。		
指定管理料	1,922,760円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	利用者を制限することなく、施設を使用してもらい、地域住民はじめ、道の駅「東由利」を利用する全ての方に喜んでいただけるよう努める。		地元住民をはじめ、県内外のお客様に笑顔で帰って頂けるよう努めることができた。	A
サービスの向上	利用者の利便性を図ると共に日々の生活需要を満たす努力をし、買い物の楽しさを提供し、利用者が疲れぬ空間づくり、喜ばれる商品、サービスの提供に努める。		お客様が求める物の提供、楽しく買い物が出来るよう努めることが出来た。	A
管理経費の向上	施設使用料を収入とし、経常経費の削減に努め、設置目的の達成に努める。		管理経費に関しては予算内で納められるよう努めた。	B
適正な管理運営	施設を安全かつ安心してご利用いただけるよう、施設の保守点検に努めると同時に施設内外の清掃に努める。		施設内の保守点検等は、年次計画に基づき実施した。また、施設内外の不備点は市の協力の元で行われた。	A

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	B	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	B	B
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和6年度)

1 施設の概要

施設名称	八塩いこいの森レクレーション施設
所在地	由利本荘市東由利田代字沢中41-6
設置年月日	平成17年3月
施設の設置目的・概要	地域住民等に対するサービス向上・地域福祉の増進
建物・設備の概要	八塩いこいの森(センターハウス・パークゴルフ場・オートキャンプ場・野外広場)野鳥の家・山荘八塩

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	(株) サンアメニティ	所管課	東由利産業建設課
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日まで		
指定管理業務の内容	施設の管理運営・グランドチャンピオンシリーズの開催運営		
指定管理料	1,300万円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	・HP・SNS等を活用した利用案内の周知	週1回	HP 20回 FB 23回	A
サービスの向上	・利用者アンケートの設置、苦情処理対応	アンケート 100枚	アンケート 57枚	A
管理経費の向上	・経費の削減に努める。 ・環境への配慮を怠らない。	節電節水	節電節水	A
適正な管理運営	・事業計画に基づいた維持管理・保守点検	日々点検 冬季点検	毎日 2Wに1回	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価	
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A

	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A
--	--------------------	---	---

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	B
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	B
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	B
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

指定管理初年度であったが、パークゴルフ場含む施設全般の整備は順調であり、特に、芝の管理が良好であった。また、東由利周辺を襲った大雨災害にも関わらず、多くのお客様に楽しんでいただいた。

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和6年度)

1 施設の概要

施設名称	大平スキー場
所在地	由利本荘市東由利宿字湯ノ沢80番
設置年月日	
施設の設置目的・概要	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し管理している
建物・設備の概要	大平スキー場 フェットテ・小屋、リフト3基 等

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	東由利スキークラブ	所管課	東由利産業建設課
指定期間	令和3年10月1日から令和7年3月31日まで		
指定管理業務の内容	施設管理、機器保守点検業務委託の契約及び支払い、電気料の支払い等		
指定管理料	3,980,000円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	各種情報発信手段を活用してPR、 市内外からの集客		Twitterによる発信を した、降雪少なかったが努力し、集客に つなげた	A
サービスの向上	特別営業（団体利用等）の実施、 自主（企画）事業の実施		小学校スキー教室の 特別営業実施、パパ・ ママ・ジュニア教室 の実施また、「冬花 火」企画への支援	A
管理経費の向上	日々の実績管理の徹底、 ランニングコスト節減		実績管理を行った、 電気使用量の節減を した	A
適正な管理運営	利用者意見の把握、有資格者による 丁寧かつ思いやりのある運営		モニタリングアンケ ートの実施、特別営 業・自主事業での有 資格者による指導	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員 で共有しているか	A

平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等) がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	B	B
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている